

ちょうさひょう バッタ調査票

いちぎょう おな ばしょ おな しゅるい か い
一行に、同じ場所にある、同じ種類のバッタのようすを書き入れます。

おな ばしょ ちが しゅるい ばあい おな しゅるい ばしょ はな
同じ場所でも違う種類のバッタがいる場合、または、同じ種類のバッタでも場所が離れている場合、別の行に記入します。

①メッシュ番号 → おおつし くば し ち す つか しら
大津市から配られた「3次メッシュ地図」を使って調べます。
(ほか ほうほう しら ばんごう しよう
(他の方法で調べた番号は使用できません。))

②緯度経度 → ホームページ、スマートフォン・携帯電話のアプリ、カーナビや
GPS機器などを用いて調べます。わからない場合はあけておいて
ください。

※緯度経度の表示は、60進法(たとえば東経135度51分17秒など10
進法(たとえば135.854...と小数を用いて表したもの)がありますが、
どちらでも構いません。混同しないようにだけ注意してください。

③住所や近くの目印 → メッシュ番号や緯度経度がわからなくても、住所や目印となる
建物があればこちらで調べることができます。必ず記入してください。

④生息環境 → あ あ ばあい
当てはまるものに○をします。どれにも当てはまらない場合は、その
他に○をし、()内に詳しく書きます。

⑤標高 → ひょうこう ひょうこう なん か
標高がわかれば何mか書きます。

⑥バッタの種類 → しゅるい しゅるい か かわ ちょうさしりょう かくにん
わかればバッタの種類を書きます。詳しくは、調査資料をご確認ください。

⑦バッタのおよその数 → かす み かす か
バッタを見つけた数を書きます。

メッシュコードについて

※ 今回のバッタ調査報告及び、いただいた情報をまとめる際に、「基準地域メッシュ（3次メッシュ）」国土地理院国土数値情報の第3次メッシュを使用しました。これは、「標準地域メッシュ・システム（昭48.7.12 行政管理庁告示第143号「統計に用いる標準地域メッシュ及び標準地域メッシュコード）」に基づくもので、一定の経線、緯線で地域を網の目状に区画する方法です。1次メッシュは、経度差1度、緯度40分で区画された範囲を指し、2次メッシュは1次メッシュを縦横8等分したもので、3次メッシュは2次メッシュを縦横10等分したものです。

3次メッシュ地図の仕組みについては、環境省生物多様性情報システムホームページに掲載されています。

http://www.biodic.go.jp/kiso/col_mesh.html

メッシュコードの作り方

手順1. 該当ページで、調べたい地域を探す



手順2. 2次メッシュコードと、その地区の数字とを組み合わせ、3次メッシュコードをつくる

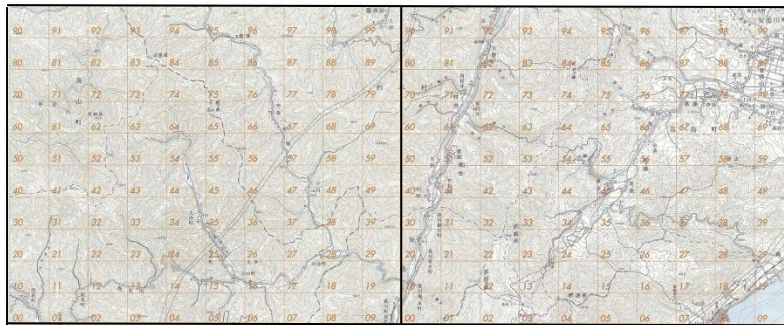
大津市役所の3次メッシュコード

5235-4618

となります

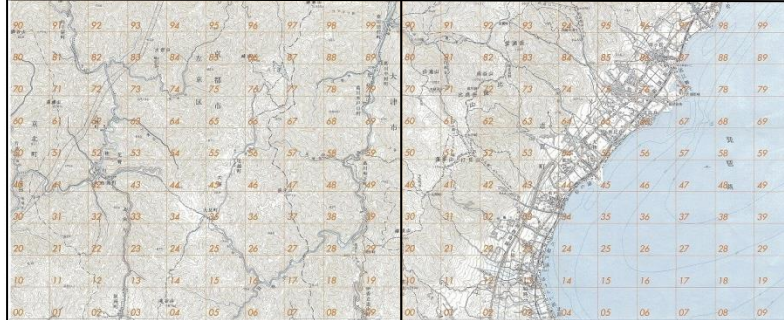
メッシュ分布図（大津市内）

5235-76



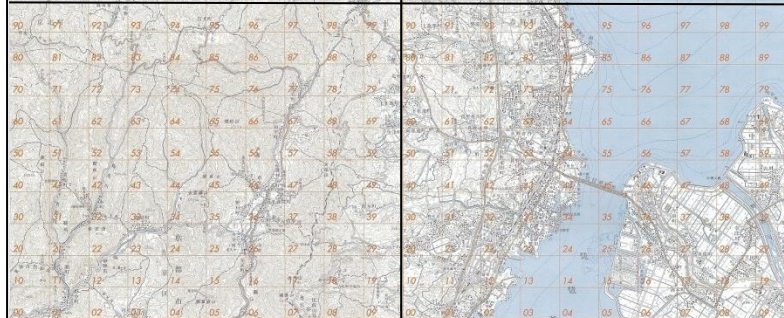
5235-77

5235-66



5235-67

5235-56



5235-57

5235-46



5235-47

5235-36



5235-37

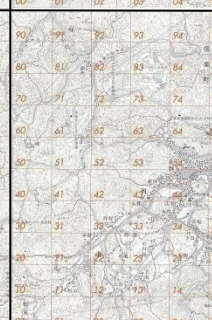
5235-30



5235-26



5235-20



5235-26

大津市平成29年度身近な環境市民調査「バッタ」勉強会資料

南 尊演(文・写真)

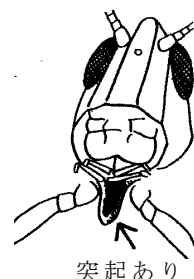
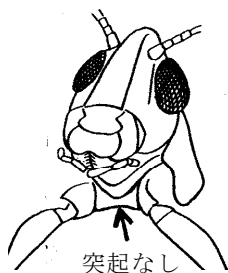
「バッタ」とは

普通「バッタ」といえばトノサマバッタ、オンブバッタなどがよく知られるが、生物分類ではバッタ目というグループがあって、これには狭い意味のバッタ類だけでなくコオロギ類、キリギリス類、カマドウマ類、ケラが含まれる。

バッタ目は日本に約445種(うちバッタ類約119種、その他約326種)が知られている(文献①による)。しかし、種の数については現在も研究者によってさまざまな見解があって、活発に議論・検討されている。さらに、今でも図鑑に載っていない種がいるらしい。なお、滋賀県生きもの総合調査委員会昆虫部会の独自調査(2017年)によれば、バッタ目は滋賀県に125種が知られている(未発表)。

調査を行うバッタ類 (25種、大津市で未記録の種を含む)

バッタ科 トノサマバッタ類 1. トノサマバッタ 2. クルマバッタ 3. クルマバッタモドキ 4. カワラバッタ 5. イボバッタ イナゴモドキ類 6. マダラバッタ 7. ツماغロバッタ 8. イナゴモドキ ヒナバッタ類 9. ヒナバッタ 10. ヒロバネヒナバッタ 11. ナキイナゴ ショウリョウバッタ類 12. ショウリョウバッタ ショウリョウバッタモドキ類 13. ショウリョウバッタモドキ	イナゴ科 (バッタ科に含む見解あり) イナゴ類 14. ツチイナゴ 15. セグロイナゴ 16. コバネイナゴ 17. ハネナガイナゴ 長翅型フキバッタ類 18. ハネナガフキバッタ 短翅型フキバッタ類 19. ダイリフキバッタ 20. ミカドフキバッタ 21. ヤマトフキバッタ 22. キンキフキバッタ 23. ヒメフキバッタ オンブバッタ科 オンブバッタ類 24. オンブバッタ 25. アカハネオンブバッタ
--	---



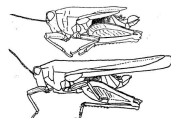
(表中の2図は文献⑨より)

(参考) 調査しないバッタ目

ヒシバッタ類

(小型、体長

1cm前後、



(文献①より)

コオロギ類・キリギリス類 (触角がとても細長い)



(文献⑧より)